

情報セキュリティ基礎 演習問題

光成滋生

last update: 2025/11/14

有限体のDH鍵共有

問題

- 大きな素数 p に対して $P \in [1, p - 1]$ をランダムに固定して共有する。
 $a \in [1, p - 1]$ をランダムに選んで aP を送るDH鍵共有は安全か？

答え

- P と aP から a を求めるには $\mod p$ で P の逆数 $P^{-1} \mod p$ を求めればよい。
これは拡張Euclid互除法などを用いて容易に計算できるため aP に掛けて a が求まり、DLPが解けるので安全ではない。

RSA関数

問題

- $p = 100003, q = 20011, n = p * q$ とする。
 $e = 17$ に対応するRSA関数 $f(x) = x^d \bmod n$ の d を求めよ。
このとき $x^e = 2025 \bmod n$ となる x は何か。

答え

```
p=100003  
q=20011  
n = p * q  
e = 17  
d = pow(e, -1, (p-1)*(q-1))  
x = pow(2025, d, n)
```

```
>>> d  
235416473  
>>> x  
1724678439
```

有限体の四則演算

問題

- $p = 100003$ のとき、 \mathbb{F}_p 上で演算する。

$a = 1000, b = 2000$ とする。

$$a + b =$$

$$a - b =$$

$$a \times b =$$

$$1/b =$$

$$a/b =$$

答え

```
>>> p=100003
>>> a=1000
>>> b=2000
>>> (a+b)%p, (a-b)%p, (a*b)%p, pow(b, -1, p), ((a*pow(b, -1, p))%p)
(3000, 99003, 99943, 66652, 50002)
```

楕円曲線の加法

問題

- $p = 100003, \mathbb{F}_p$ 上の楕円曲線 $y^2 = x^3 + 1$ を考える。
 $P_1 = (x_1, y_1) = (0, 1), P_2 = (x_2, y_2) = (-1, 0)$ のとき
 $P_3 = (x_3, y_3) = P_1 + P_2$ を求めよ。

答え

- $\lambda = (y_2 - y_1)/(x_2 - x_1) = (0 - 1)/(-1 - 0) = 1,$
 $x_3 = \lambda^2 - x_1 - x_2 = 1 - 0 - (-1) = 2,$
 $y_3 = \lambda(x_1 - x_3) - y_1 = 1(0 - 2) - 1 = -3$
よって $P_3 = (2, -3) = (2, 100000)$

楕円曲線の加法の定義

問題

- 条件X 「 $P = (x_1, y_1), Q = (x_2, y_2)$ に対して $x_1 = x_2$ で $y_1 = 0$ 」 のとき
 $\lambda = (3x_1^2 + a)/(2y_1)$ の分母が0となって λ を計算できない。
講義の楕円曲線の演算の定義は間違えているのか?

答え

- 条件Xが成り立つ状況を考える。 $x_1 = x_2$ で $y_1 = 0$ だから
 $y^2 = x^3 + ax + b$ に $x = x_2$ を代入すると右辺は0となり $y_2 = 0$
よって $P = (x_1, 0) = Q$
 y 座標が0なので $Q = -Q = -P$ でもある。
対偶を取ると「 $Q \neq -P$ ならば条件Xは成り立たない」
つまり条件Xは除外されているので問題ない。